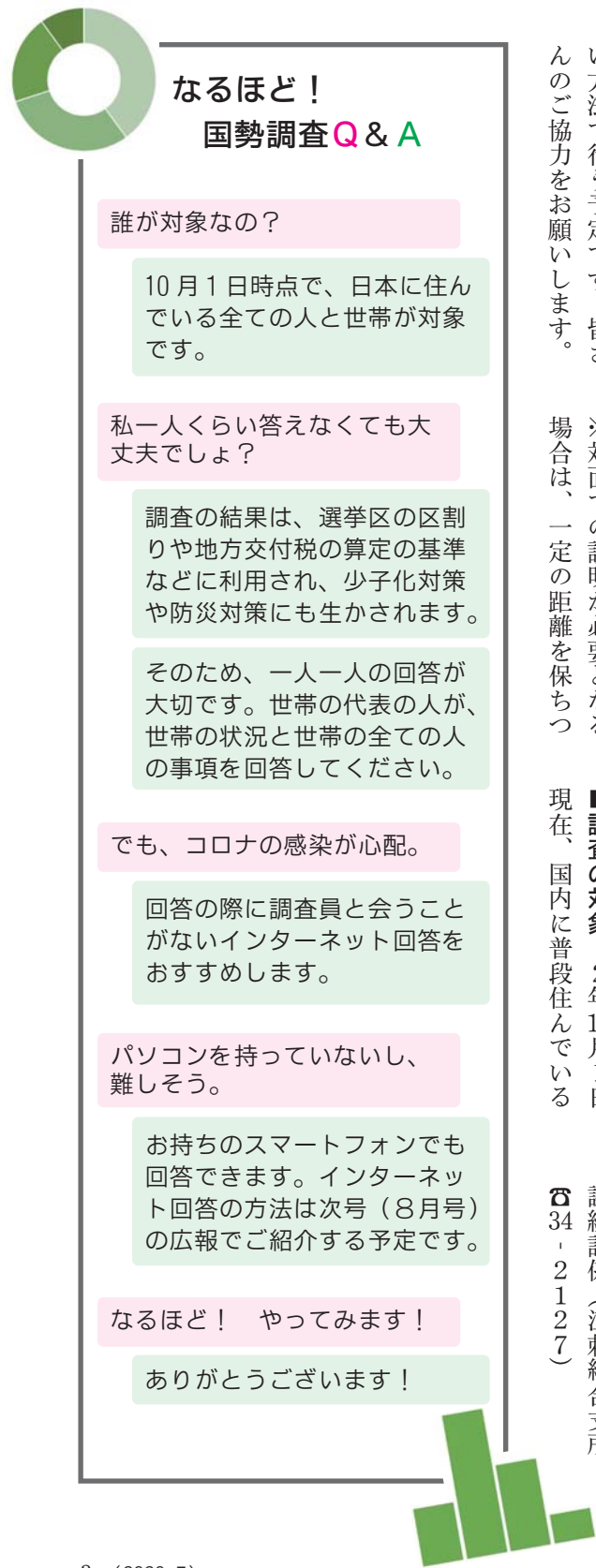




安心して回答できるように

新型コロナウイルス感染症の発生と
感染拡大の防止のため

対面の機会を
できるだけ減らします

新型コロナウイルス感染症の発生と感染拡大の防止のため

市では、インターネット回答を促進するため、①インターネットで回答した人に抽選で記念品を贈呈することや②インターネット環境の無い人へ向けた臨時回答所の設置などを検討しています。

未来をつくる日本で最も重要な統計調査・国勢調査

■調査の対象 2年10月1日現在、国内に普段住んでいる

つ簡潔に行います
◎調査への回答は、10月7日の期限までに、できる限りインターネットでお願いします（郵送も可能です）。
※この場合、国勢調査員が調査票回収のために訪問することはありません

の建て方」の4項目。

■結果の公表 「人口速報集計」を3年2月に、年齢別人口・世帯の状況などを集計した「人口等基本集計」を3年9月までに総務省統計局のホームページなどで公表する予定です。

■問い合わせ 本庁政策企画課統計係（江刺総合支所・

☎34-2127）

全ての人（外国人を含む）と
世帯。

■調査事項 ▼世帯員の「男

女の別」「出生の年月」「配偶者の有無」「就業状態」「従業者の地または通学地」など15項目

▼世帯の「世帯員の数」「世帯の種類」「住居の種類」「住宅の建て方」の4項目。

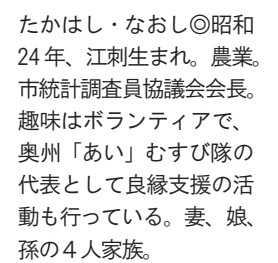
■結果の公表 「人口速報集計」を3年2月に、年齢別人口・世帯の状況などを集計した「人口等基本集計」を3年9月までに総務省統計局のホームページなどで公表する予定です。

■問い合わせ〓本庁政策企画課統計係（江刺総合支所・
☎34・2127）

国や県が行う統計調査の第一線で、調査票の配布・回収などを行う統計調査員。高橋直志さんもその一人だ。

行政区の推薦で調査員になり、初めて調査に携わったのは、昭和50年の国勢調査。結婚を機に衣川に来たため、地域のことが分からない中で、調査だったが、これがきっかけで地域の人たちと信頼関係を築くことになる。以来、40年以上、調査員を続けており、今では「田んぼの土手で話すのが大好き」というほど、外で人と会うのを楽しみにして

昨年、市統計調査員協議会の会長に就任。「統計は世の



「そのためには一人一人の正確な情報が必要で、調査員はその引き出し役」と語る直志さんは、調査員の仲間が一人でも増えることを期待している。

今年、直志さんにとって10回目となる国勢調査が行われる。「調査員は調査で知った情報を口外することはないので、安心して調査に協力してほしい」と呼び掛けた。